

三里塚・ジェット闘争貫徹！「国鉄35万人体制」粉碎！

# 大衆的決起で デッチ上げ「再建」策動を葬りなれ！

## 日刊 動労千葉

80.7.5

No. 474

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二二五八・九（公衆）品吉（22）七三〇七

### 「津田沼特別班」解体・ 土屋一派の裏切り許すな！

六・二八「再建津田沼支部」デッチ上げ策動に失敗し、身も心もボロボロになりながら、な  
りふりかまわず、「当局の武装親衛隊」としてますます純化し動労千葉解体、反合・三里塚ジ  
ェット闘争破壊という反労働者の行為を唯一目的化した「本部」反動分子は、一にぎりの反動  
裏切り分子をおしたて、本日、再び「再建支部」デッチ上げ策動を画策している。津田沼・  
佐倉両支部に結集された組合員のみなさん。職場で本日の闘いを見守る組合員のみなさん。  
今日こそ、デッチ上げ「再建」策動に対するわが動労千葉の怒りの深さを闘いをもってさし示  
し、文字通り実力で粉砕しようではないか。

#### 動労千葉と「再建」支部 の共存などありえない

われわれは何度でも主張する。そもそも、「本  
部」反動分子の指導による革マル・スパイ分子嶋  
田など一にぎりの反動裏切り分子による「再建支  
部・地本」のデッチ上げ策動は、動労千葉の組織  
と運動を解体・破壊することのみを目的とする労  
働組合ならざるファシスト的労働組合を結成する  
ことであり、われわれの職場に「本部」暴力分子  
の「拠点づくり」を画策するものである以上断じ  
て許すことはできない。

いやがる短期転勤者に対しては、「『再建支部』  
を結成すれば、トラブルは起らない」等とペテン  
をろうして無理矢理結成せんとしむけている。  
しかしそれは全くのペテンであることは明白で  
ある。

しかし、すでに明らかのように、動労千葉解体  
の為にのみ、当局に庇護されてつくられる「再建  
支部・地本」である以上、わが動労千葉の職場に  
一秒たりとも共存するということはありえないの  
だ。

考えてもみよ。動労千葉解体のために、昨年四  
・一一錦糸町襲撃事件を行い、四・一七津田沼襲  
撃をもって片岡支部長に頭蓋骨折という重傷を  
負わせ、今年に入ってから四・一五津田沼スト破壊襲  
撃という暴挙を行い、粉砕されるや、権力・当局  
にタレコミ、弾圧処分を泣訴するという反労働者  
的行為を行いそれを正当化し、路線化した「本部」  
反動分子の出先機関たる「再建支部」なるものを  
許すほど、われわれはお人好しではないのだ。

土屋粹の裏切りとペテンを許すな！

わが動労千葉の連日にわたる糾弾・追及・説得

行動は確実に成果をあげ、裏切り分子らを追いつ  
めている。

しかし、いまなお居直りペテンをつかって、動  
労千葉に敵対し「本部」反動分子の手先と化した  
裏切り分子土屋粹をわれわれは断固として糾弾し、  
そのバケの皮をはがしてやらねばならない。

土屋粹は、われわれの追及にいたたまれなくな  
り、「佐倉での結成はしない。とりのこされた者  
で業務を再開するだけだ」「動労千葉を破壊する  
などと考えていない」「動労の労運研でやる」等  
と逃げまわっている。

しかしその本音はかくすことはできず、その同  
じ口から「とりのこされた者で信任投票をして役  
員を選出する」等と居直り、動労千葉に敵対する  
言辞を吐いている。

土屋粹は、口を開けば「動労千葉と対立したく  
ない」といつつその行動は、「本部」反動分子  
の動労千葉解体路線の尖兵となつて、佐倉に反動  
分子を引き込み、職場に混乱をもち込む主謀者の  
役割をはたそうとしているのだ。

これが土屋粹の正体なのだ。  
われわれは、かかる極反動行為を断じて許さな  
い。

七・五「再建支部」策動を粉砕し、「津田沼特  
別班解体」、佐倉支部組織強化、銚子支部結成を  
かちとろう。



6.28 支援共闘のデモをシアレコール  
でむかえる動労千葉組合員

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉砕せよ！